

淀屋橋駅(地下鉄御堂筋線)③

大大阪の名建築を訪ねて三休橋筋を歩く

淀屋橋駅(京阪本線) なにわ橋駅(京阪中之島線)

本町駅(地下鉄御堂筋線・四つ橋線・中央線) 堺筋本町駅(地下鉄堺筋線・中央線)

「大阪あそ歩マップ集」
その3 No.120

地下鉄・京阪淀屋橋駅

①大阪市中央公会堂

- 株式仲買人・岩本栄之助が大阪市に100万円(いまの50億円ほど)を寄付して建設されました。相場の激変で岩本は株に失敗し、短銃自殺を図り、大正7年(1918)の落成を見ずに亡くなりました。民間人が心意気で建てた公会堂は、まさに町人のまち・大阪の象徴です。建物の東正面の屋根の上に見える子供の像は商業の神メルキュールと科学工芸の神ミネルバ。商工業のまち・大阪を見守っています。



②梅檀木橋

- 三休橋筋には梅檀せんだんの木が植わっていたといわれます。橋は豪商の屋敷のある北浜と諸藩の蔵屋敷の並ぶ中之島を結んだものです。

③吉田理容所

- 昭和5年(1930)に開業した理髪店。店内には開業当時そのままのドイツ製の鏡が並んでいます。

④八木通商ビル

- 大正7年(1918)、東京駅を設計した辰野金吾の設計で建てられ

- ましたが、昭和4年(1929)に国枝博によって改修されました。テラコッタタイルが美しく、窓周りのアラベスク模様が印象的です。

⑤旧大中証券ビル

- 明治45年(1912)に生命保険会社のビルとして建てられましたが、その後証券会社、レストランなどに使われてきました。赤いレンガと白い石材、銅板葺きの屋根のコントラストが美しく映えます。



⑥浪花教会

- 昭和5年(1930)に梅花女学校の

- 教会堂として建設されました。ウィリアム・ヴォーリスが設計指導をしたそうです。ステンドグラスから柔らかな光が注ぎます。

⑦船場ビルディング

- 大正14年(1925)に三休橋筋の拡張にともなって建てられました。1階のパティオ風中庭が特徴的です。

⑧綿業会館

- かつての繊維のまち・大阪を象徴する日本綿業倶楽部のビルとして昭和6年(1931)に竣工しました。設計は渡辺節、若き日の村野藤吾も関わっています。外観はアメリカンボザールという様式ですが、内装は世界の多様なデザインを取り入れています。各国の要人が来館し、国際会議もしばしば開催されました。

地下鉄本町駅

